

平成20年度事務事業評価表	担当	総務部 行政課	内線等	1402
---------------	----	---------	-----	------

事務事業名	事務事業評価事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	6. 市民とともに歩むまちづくり	施策名	行政	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	真の自立できる蒲郡を目指す事業			
市長マニフェストの執行状況	3点 実施中であるが、達成できるには課題が多い			

事務事業の内容

対象(受益者)	市職員及び市民に対して
手 段	実施した事務事業を事後評価することによって
成果、目標	職員に対してはコスト意識、政策形成能力の向上を図り、市民に対しては行政の透明化、情報の共有化を図る。

成果指標

成果指標名	評価事業数の割合		
成果指標の説明	評価事業数 / 全事業数		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	34.5%	32.6%	23.1%
成果指標			

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
評価事業数	245事業	225事業	150事業
全事業数	710事業	691事業	650事業

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.23人	次長 課長級	0.05人	補佐級	0.18人	係長級	0.00人	一般職	0.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	113
	人件費	2,192
	合計	2,305
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	2,305

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	民間による外部評価も必要であるが、実施主体は市が行う。
-------------	----	-----------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	職員の意識向上を図るため、外部講師を招いて行政改革・行政評価研修を実施した。市民に、よりわかり易くなるよう、また評価表を記載する職員の負担を軽減するため、事務事業評価表の様式変更を実施した。
現在の課題、問題点	現在のやり方で2巡目(6年)が経過しマンネリ化もみられ、また次の政策・施策評価へのステップアップを図る時期に来ている。
今後の改善計画	今まで、毎年全事業の3分の1の事業を評価してきたが、PDCAサイクルをうまく回していくためには、毎年全事業の評価を行う必要がある。また、事業仕分けの手法も検討していく。